

議題 1 内灘町DX推進計画の進捗状況について（補足説明）

昨年度、委員の皆様にご意見をいただき策定しました「内灘町DX推進計画」では、国の方針に基づき、重点的に取り組むべき事項等を定めております。

各取組事項における令和3年度及び令和4年度の進捗状況・取組スケジュール等につきまして、ロードマップ形式で表したものが資料1-1となります。

以下、取組事項毎にご説明いたします。

【重点取組事項】

①自治体の情報システムの標準化・共通化

| | |
|-------|---|
| 取組概要 | 町の基幹系システムについて令和7年度を目標年度とし、国の策定する標準仕様に準拠したシステムへ移行する。 |
| 進捗状況等 | <ul style="list-style-type: none"> 令和3年8月に現行システムの販売事業者からシステム移行に係る説明を受ける。 令和4年度はシステム移行に係るスケジュールの検討や及び運用方法の検討を行う。 |

②マイナンバーカードの普及促進

| | |
|-------|--|
| 取組概要 | 令和4年度末までに、ほとんどの住民がマイナンバーカードを保有していることを目指し、申請促進及び交付体制の充実を行う。 |
| 進捗状況等 | <ul style="list-style-type: none"> 国のマイナポイント事業（第2弾）が6月30日から開始。 本町における交付率は令和4年6月末で44.9%（全国平均並み）。 令和4年度は、平日の延長窓口や休日の臨時窓口の開設に加え、8月2日～24日にかけて、各地区の公民館において、出張申請窓口を新たに開設する。 令和3年度は75歳以上の未申請者に申請書を送付し、令和4年度は8月頃に、75歳未満の未申請者に申請書を送付する。 |

③自治体の行政手続きのオンライン化

| | |
|-------|---|
| 取組概要 | 令和4年度末を目指して、住民がマイナンバーカードを用いて申請を行うことが想定される手続きについて、オンライン手続きを可能な状態にする。 |
| 進捗状況等 | <ul style="list-style-type: none"> 令和5年1月の運用開始に向けて、クレジットカード決済に対応した電子申請サービスの環境構築を進めている。 |

④自治体の AI・RPA の利用推進

| | |
|-------|--|
| 取組概要 | 自治体において AI や RPA の導入や活用を推進する。 |
| 進捗状況等 | <ul style="list-style-type: none">令和3年度は、償却資産申告書入力業務（税関係）において RPA の試行導入を実施。令和4年度は、8月以降に RPA を適用する業務の追加を行う。町ホームページ上において住民の皆様からの問い合わせに自動文字回答が可能となる「AI チャットボットサービス」を令和5年1月から運用開始する予定。 |

⑤テレワークの推進

| | |
|-------|---|
| 取組概要 | 自治体においてテレワークの導入や活用を推進する。 |
| 進捗状況等 | <ul style="list-style-type: none">令和4年6月から、企画課内において業務連絡を円滑に行うためのビジネスチャットツールの試行導入を行っている。令和4年度中に関係課において、課題・導入目的の整理を行う。 |

⑥セキュリティ対策の徹底

| | |
|-------|--|
| 取組概要 | 適切にセキュリティポリシーの見直しを行い、セキュリティ対策を徹底する。 |
| 進捗状況等 | <ul style="list-style-type: none">総務省発表の「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン（令和4年3月版）」を踏まえ、今年度中に町のセキュリティポリシーの改定を行う。 |

【あわせて取り組む事項】

⑦地域社会のデジタル化

| | |
|-------|--|
| 取組概要 | デジタル化によるメリットを享受できる地域社会のデジタル化を集中的に推進する。 |
| 進捗状況等 | <ul style="list-style-type: none">町産業支援センターの自主事業として「企業向け DX セミナー」を令和4年度中に開催する。役場窓口（住民課・税務課）において、令和4年8月1日から、キャッシュレス決済の利用を開始する。 |

⑧デジタルデバйд対策

| | |
|-------|---|
| 取組概要 | 「誰一人取り残さない」DX 社会を実現するため、地域住民に対するきめ細かなデジタル活用支援を実施する。 |
| 進捗状況等 | ・高齢者を対象としたスマホ教室を、令和4年秋以降に開催する。 |

⑨BPR（業務改革）の取り組みの徹底

| | |
|-------|---|
| 取組概要 | BPR の意識醸成を図り、各部署での実践と継続的な取り組み化を目指す。 |
| 進捗状況等 | ・令和4年10月頃に、職員自らがBPR を実践する意識の醸成を図るための職員研修会を開催する。 |

⑩オープンデータの推進

| | |
|-------|---|
| 取組概要 | 官民データ利活用基本法を踏まえ、行政保有データのオープンデータ化を積極的に進める。 |
| 進捗状況等 | ・現在、町ホームページにおいて公開しているオープンデータは4項目（災害時避難場所、AED 設置場所、海拔表示板設置位置、コミュニティバス バス停）。 ・国が公開を推奨しているデータ（推奨データセット基本編14項目）の公開に向けて、準備作業を行っている。 |

【その他】

○内灘町DX推進ワーキンググループの設置について

役場の内部組織である内灘町DX推進本部の下部組織として、各課の課長補佐級職員を中心としたワーキンググループを設置します。

関係部署が連携して、デジタル技術の具体的な導入方法の検討及び地域課題の解決を図ります。第1回目の会議は8月下旬に開催する予定です。

※内灘町スーパーシティ構想に関する取り組みは、資料2-1においてご説明します。